

目 次

序文	1
1. 目的と適用範囲	2
1.1 目的	2
1.2 適用範囲	3
1.3 参考規格及び引用規格	4
2. 用語の定義	5
3. 通信プロトコル	6
3.1 BACnet/IP	6
4. オブジェクトと拡張プロパティ	9
4.1 Profile_Name のネーミング規則	9
4.2 オブジェクト	11
4.2.1 Electric Demand Monitoring Object Type(電力デマンド監視オブジェクトタイプ)	12
4.2.2 Electric Demand Control Object Type(電力デマンド制御オブジェクトタイプ)	17
4.2.3 Generator Load Control Object Type(発電機負荷制御オブジェクトタイプ)	21
4.2.4 Schedule Object Type(スケジュールオブジェクトタイプ)	25
4.2.5 Calender Object Type(カレンダーオブジェクトタイプ)	29
4.3 拡張動作	30
4.3.1 Multi-state Input, Multi-state Value の Event Notification	30
5. サービス	31
5.1 Notification Service	31
5.2 電力デマンド関連	37
6. 自律分散協調制御	38
6.1 自律分散協調制御概要	38
6.2 自律分散協調制御機能	39
6.2.1 外部モード情報による協調連携制御	39
6.2.2 フィルタ機能	39
6.2.3 デバイスの動作監視機能	40
6.2.4 参入離脱シーケンス	46
6.2.5 イベント通告優先制御機能	50
7. 公式定義	51
7.1 オブジェクトタイプの公式定義	51
7.2 エンジニアリングユニットの公式定義	53
8. オブジェクトタイプの例	54
8.1 マルチステート入力オブジェクトの例	54
8.2 電力デマンド監視オブジェクトの例	54
8.3 電力デマンド制御オブジェクトの例	55
8.4 発電機負荷制御オブジェクトの例	56
9. アプリケーションサービスの例	57
9.1 マルチステート入力オブジェクトのイントリンシックレポートの例	57
9.2 電力デマンド監視オブジェクトのプロパティ読み込みサービスの例	57
9.3 電力デマンド監視オブジェクトの確認付きイベント通告の例	59
9.4 電力デマンド制御オブジェクトの確認無し COV 通告の例	59
9.5 発電機負荷制御オブジェクトの確認無し COV 通告の例	60
10. APDU 符号化の例	61
10.1 マルチステート入力オブジェクトのイントリンシックレポートの例	61
10.2 電力デマンド監視オブジェクトのプロパティ読み込みサービスの例	61
10.3 電力デマンド監視オブジェクトの確認付きイベント通告の例	64
10.4 電力デマンド制御オブジェクトの確認無し COV 通告の例	66
10.5 発電機負荷制御オブジェクトの確認無し COV 通告の例	66
11. オブジェクトリスト授受用 CSV ファイル	67
11.1 目的	67
11.2 方針	67

11.3	オブジェクトとプロパティのサマリ	68
12.	BACnet-2004 と BACnet-2012 の違い	73
12.1	オブジェクトの変更	73
12.2	COV 報告の変更	75
12.3	イントリンシック報告の変更	76
12.4	アルゴリズム報告の変更	79
12.5	アラート報告の追加	82
13.	2004 規格と 2012 規格での実現機能の相違	83
14.	IEIEJ-G-0006:2006 からの変更点	86